

不適合情報

2018年4月26日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	原子炉建屋地下3階原子炉水サンプル浄化ラック(管理区域)の洗浄水止め弁の弁棒付け根部から微量な漏洩および床面に水溜まり(約2cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該弁を点検・修理。	
2	7号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(C)吐出ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	